



茨城県から稚魚を仕入れ、現在は250匹ほど養殖している。



チョウザメは成長するのに長い年月を要するが、その分長寿の魚。短くても20年、なかには100年以上生きるものもいるとか。

但馬の隠れた逸品 Ippin

vol.15 チョウザメ料理 (香美町)

香美町小代でチョウザメ!?

時間と手間と愛情をかけて育てる
こだわりの食材



お寿司、刺身、カルパッチョのほか、しゃぶしゃぶ、唐揚げなどにして食べることができる。フレッシュキャビアはまさに黒いダイヤ!

■(取材協力) 香美町小代内水面組合

【所】兵庫県美方郡香美町小代区神水 744-1 【問】0796-97-3125
*スッポンやチョウザメの養殖を手掛け、フレッシュキャビアの製造も行っている。旅館「大平山荘」で食べることができる(要予約)。
※フレッシュキャビアは11~12月中旬迄の期間限定
【大平山荘】【所】香美町小代区大谷 829 【問】0796-97-2120
●冬の小代では、他にもスッポン料理を楽しめる宿泊施設やスキー場もあるよ! (問) 香美町小代観光協会 TEL.0796-97-2250

「日本で最も美しい村」に選ばれている香美町小代区。但馬牛のふるさとでも知られる同区には、兵庫県で唯一のチョウザメ養殖場がある。チョウザメとは古代魚の一種で、背中の骨が蝶の形、姿がサメに似ていることから名付けられた淡水魚のこと。

「あっさり淡泊な味わいで、お刺身から焼魚まで特有の旨さがあつて美味しいですよ」とは、香美町小代内水面組合組合長の増田時雄さん。チョウザメは捌いてから2、3日たつても身が引き締まっており、生で食べるとフグのような食感があるという。また、肝臓や眼に良いタウリン、アンチエイジ

ング効果の高いカルノシンなどが多く含まれており栄養価の高い魚だ。

チョウザメ料理は旅館「大平山荘」で食べることができる。予約が入つてからきれいな水槽に移し、一週間ほど餌止めをしてから出荷するので、淡水魚独特の臭みは全くなく、より一層おいしさが増す。

小代の特産品であるスッポンの養殖を行っていた同組合は、20年前に朝来市の水産組合からチョウザメを譲り受け、養殖を始めた。環境整備に苦労したが、10年前によく稚魚から育てられるようになった。現在は増田さん一人で管理をしている。

「気をつけていることは水質管理。繊細なチョウザメは濁り水が混じると死んでしまうので、雨のひどい日は夜中に養殖場まで出ていくこともあります」。

平成17年には、世界三大珍味の一つキャビアの採卵に関西で初めて成功。採取から塩漬け、瓶詰めまでをその場で行ったフレッシュキャビアは、新鮮で濃厚な味わいが楽しめる。

食用になるのに3年、キャビア用の卵を持つのに8年。質の高いものになるまでに、大変な長い時間と手間がかかるからこそ生まれる贅沢な逸品をぜひ一度味わっていただきたい。

但馬和牛肉専門店

肉のみかたや

最高級和牛・但馬牛をお手軽価格で全国へ

お歳暮承ります

〒667-1511 兵庫県美方郡香美町小代区神水 738 TEL.0796-97-2500
FAX.0796-97-2530 <http://www.5nkansai.ne.jp/shop/mikataya/>

兵庫県下で初の認定!

「日本で最も美しい村」
香美町小代

香美町小代観光協会
兵庫県美方郡香美町小代区神水739-1
TEL.0796-97-2250
<http://www.ojirokanko.com>

the most beautiful villages in japan

香美町小代観光協会 検索

伝承の地を訪ねて

地がため地蔵「朝来市山東町柴」



但馬の開拓時に祈願「地がため地蔵」 六十六地蔵を巡る、但馬の遍路道

但馬地方と丹波地方の境となる遠阪峠。朝来市山東町側の登り口付近に、「地がため地蔵」と呼ばれるお地蔵さんを祀った小さな祠がある。

昔、但馬の地は泥海で人々の生活は苦しく、大変難儀だった。そこで、天日槍命をはじめとする但馬五社（絹巻神社・出石神社・小田井神社・養父神社・粟鹿神社）の神々が集まり、力を合わせて瀬戸の津居山を切りひらき、その泥水を日本海に流し出して但馬の平野を開拓した。

しかし泥がなかなか乾かない但馬の土地を見て、もつと住みよい土地にしようと思われた神々。見国岳といわれる粟鹿山の頂上に集まり、乾ききらない但馬の土地を眺め、大きな梵字を書き、その要所の六十六ヶ所に地がため地蔵としてお地蔵さんを祀った。

そのおかげで但馬の土地は乾き、今のように大きな盆地を中心とした豊かな但馬国が生まれたという。

但馬地蔵巡礼六十六ヶ所とは、全国六十六ヶ所の但馬版として整備された巡礼道で、総道程は約一七五キロメートルあり、心を込めて巡れば全国をまわるだけの功德が得られるとされている。

但馬全域にわたって地蔵菩薩を示す「訶」の梵字をかたどった順路になり、その番手前になるのが、柴地区の「地がため地蔵」。このお地蔵さんは、但馬地蔵巡礼六十六ヶ所の40番目の札所になっている。そのご詠歌に「柴原をわけゆく我ものちの世は頼む地蔵の姿おがむよ」とうたわれている。「地がため地蔵」に感謝し、霊場めぐりに出かけてみてはいかがだろうか。

参考文献：「サ・たじま」但馬事典



柴の地がため地蔵

朝来市山東町側から遠阪峠を登り国道427号線から柴地区に入って奥に進むと山際にある。但馬地蔵巡礼六十六ヶ所の40番目の札所となっている。

◆朝来市山東町柴



2015keitani
COMON

小紋

初釜や新春party
帯や小物で華やかに
カジュアル合せて普段着
小紋の着こなしを
楽しみましょう

小紋：雪星型染小紋(丹後ちりめん) 九寸帯：京刺繍 ふきよせ霧ぼかし

KIMONO SALON KEITANI

〒668-0084 兵庫県豊岡市福田1887-1
フリーダイヤル 0120-529-008
kimonosalon-keitani@live.jp
Facebook きものサロンけいたに

原野店・竹野方面

ローソン 豊岡店

豊岡駅前

吉野方面

吉野駅前

吉野駅前

豊岡バイパス

豊岡駅前

豊岡駅前